

ともだ

長野県議会議員

共田たけふみ

2019.3
Vol.03

Change is
an opportunity

県議会レポート Prefectural Assembly Report

■発行責任者／長野県議会議員 自由民主党県議団 共田たけふみ 長野県岡谷市長地権現町3丁目3-3 <http://www.tomodafm.com>



国道20号バイパス・下辰線事業促進を要請



県議会一般質問



「特急あずさ」停車駅減の見送りを要請

平成31年
2月議会

新年度予算は？

平成という時代が幕を閉じ新しい時代への転換ということ、この30年間大きく変わってきた社会経済環境の中、未来を的確に見通すことが困難な時代となつています。全ての人に活躍の場があり、互いに支え合い助け合う共生社会の構築が急務です。国の予算編成では、幼児教育の無償化や社会保障の充実、防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策に重点を置いて編成されています。長野県の新年度予算は一般会計8859億、特別会計4896億の予算が編成されています。一般会計の歳出は、重要度が高い防災・減災対策、幼児教育の無償化や福祉人材の処遇改善などにより前年度より396億増加しています。

づくり、いのちを守り育む県づくり、誰にでも居場所と出番がある県づくり、自治の力みなぎる県づくりを目指しています。

そして、学びの県づくり、産業の生産性が高い県づくり、人を引きつける快適な県づくり、いのちを守り育む県づくり、誰にでも居場所と出番がある県づくり、自治の力みなぎる県づくりを目指しています。

中でも、学びの県づくりとして「生涯にわたる学びの充実」により人生100年時代にふさわしい学びの場づくり「学びの改革の推進」により幼稚園・保育所から高校まで連続性ある学びの質を高める改革を推進しています。産業の生産性が高い県づくりとして長野県営業本部を設置して様々な産品や産業支援のためマーケティングデータの調査・分析、販路開拓などと連動して長野県の魅力をプロモーションしていきます。

人を引きつける快適な県づくりとして国民体育大会の準備とスポーツ振興や先端技術の社会実装、交通ネットワークの確保、高速交通網の整備を進めていきます。また、自治の力みなぎる県として、市町村やNPO、住民などとの協働のまちづくり、地域づくりを進めていく予算編成となっています。

人を引きつける快適な県づくりとして国民体育大会の準備とスポーツ振興や先端技術の社会実装、交通ネットワークの確保、高速交通網の整備を進めていきます。また、自治の力みなぎる県として、市町村やNPO、住民などとの協働のまちづくり、地域づくりを進めていく予算編成となっています。